

第28回「議員と語りかい」報告書

第3班 (No.1)

| | | | |
|-----------------|---|------|--------------------|
| 開催日 | 平成30年11月 6日 (火) 19時00分 ~ 20時30分 | | |
| 開催場所 | 松木地区公民館 | | |
| 団体名 | 松木地区自治公民館 | 参加人員 | 28人 (男16人:女12人) |
| 出席議員 | 久保 史睦、愛甲 信雄、平原 志保、阿多 己清、仮屋 国治、池田 綱雄 | | |
| 役割分担 | 班長 (池田 綱雄) 副班長 (久保 史睦) 記録者 (阿多 己清) | | |
| テーマ及び具 体的な内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・松木地区内の狭隘な市道に対する問題点 ・環境整備や地域活性化策について | | |

| | |
|-------------|---|
| 意見交換での主な意見等 | ◆は参加者の発言 ◇は議員の発言 |
| | <p>◆松木地区の道路が大変狭く、通学路にもなっている。拡張整備はすぐには無理だろうから、当面、車道と歩道とすみ分けをすべきで現在通学路のカラー化を要望している。議員も一度通学路の巡視はできないか。</p> <p>◇巡回、巡視については、検討してみる。</p> |
| | <p>◆地域の無線機器が交換時期にきている。家庭の負担が大きいのので補助率を上げてほしい。防災無線が入り込んでいる部分を加味して6割補助を上げられないか。もう少し安価なものでないと公民館財政が破綻してしまう。</p> <p>◇改善すべき部分だと思う。議会からも声を出していきたい。</p> |
| | <p>◆松木の中央の市道は、狭く通学路でもあり車両の交通も大変多い。早く整備してほしい。越倉付近を整備しているが集落内はできないのか。</p> <p>◇公園までの道路190mについては、予算化されている。しらさぎ橋ができて交通量もさらに多くなった。公園の所はしばらくしたら整備されていくと思う。</p> |

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆公園までの道路は予算化されて安心した。これから先も整備を検討してほしい。

◇松木地区は住宅化が進んでいるので、公園から先も必要だと思う。幹線道路を1本整備すべきと思う。

◆通学路なので、最重点で取り組んでほしい。計画はないのか。

◇まだ計画されていない。今後要望していくべきだと思う。

◆保育園が民営化されていくが、保育士等はどうなっているのか。

◇先生方は、ほとんどが新しい移管先法人に移る。仕事がなくなることはない。以前より給料等もよくなるようだ。

◆公園からなでしこ側の歩道は、半分以上草木が繁茂して子ども等の事故が心配だ。管理をしてほしい。地区では年2回の草払いをしている。

◇後日調査を試みる。

◆合併前に市民体育大会を開催していたが、そのようなものはできないか。

◇国分地区でも25地区あるが、選手集めができず参加できない地区も出てきて止めた経緯がある。現在市全体で89地区あるが、そのような地区対抗の大会はできないと思う。

◆(館長より)新しい行事を行えば、役員そのものを引き受けてもらえなくなる。現在開催の行事をうまく開催していくことが大切だと考えている。

◆新しい体育館を造る計画はないか。

◇そのような計画はない。しかし、アリーナ的な施設は地域活性のために必要だと思っている。

◆カーブミラー、外灯など役所での申請が大変だ。一つ一つの申請ではなくて、例えば人口割で地域に50万円とか100万円を交付し地域に最低限の事業は任せるといったことはできないか。

◇いい意見だと思う。そのような話は地区公民館長の会議や連絡協議会などで出してほしい。

◆天降川沿いの野口橋下の遊歩道、隼人側は管理されているが野口側はひどい。整備はできないか。

◇隼人側は、河川アダプト制度で企業等が実施していると思う。野口側も地区まちづくり計画で取り組んでほしい。

意見交換の主な意見等

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆電柱があるので道路を狭くしている。どうにかできないか。

◇現在市道に設置されている。民地は了承がないと設置はできないので大変だ。ゾーン30の導入、通行止めの規制、スクールゾーン等まちづくりで計画してほしい。

◆(館長より)電柱がなくなると、車両もスピードを出しやすくなり、かえって危険になる。現在カラー舗装化を市に要望済みで、来年度に整備される予定だ。

◆保育料の無償化はいつからか。

◇いろいろと年齢や非課税世帯で取り扱いが違うが、来年10月から国の施策で実施されるようだ。

◆中学地区総体で、伊佐地区の中学校が始良地区に入って開催されたがなぜか。

◇教育事務所も始良伊佐教育事務所となっている。伊佐地区だけでは小規模となるため、始良伊佐地区での開催になったのではないかと思う。